

2011後期遠隔授業
日米ビジネス最前線とリーダーシップ

その目的と内容

2011年10月4日
九州大学カリフォルニアオフィス
松尾正人

この授業の担当者

主たる責任者：松尾正人特任教授、

九州大学カリフォルニアオフィス所長

日本側責任者：姜 益俊准教授、博士(農学)、

副専攻教育コーディネーター、

オープンプロブレムスタディープログラム

九州大学農学研究院

- スタッフ：学務企画課 宮崎和彦さん
- TA：【遠隔システム補助員】
 - 箱崎キャンパス 張 愚さん
 - 伊都キャンパス 田代 雅浩さん
 - 大橋キャンパス 田川 肇さん
 - 筑紫キャンパス 大山 乃里子さん

なぜこの授業を行うか

皆さんは日本という高度な文化と思いやりの環境にいる

しかし、島国環境のせいか視野が狭くなりがち

周りの面倒見が良いのであまり考える機会がない

さらに

震災後の日本は新しい発想とアイデアで新しい国づくりが必要

日米ビジネスのリーダーの考え方に触発され

イノベーションフォーラムを経験して

視野を世界に広げてほしい

新しいことにチャレンジしてほしい

自分で考える力を養ってほしい

授業の内容

15回のオムニバス授業

カリフォルニア、東京、福岡(箱崎)の3箇所から

インターネットを用いた遠隔授業により

新しいことに挑戦している10人の外部講師の

新しいビジネスの話と考え方を聞く

4回のイノベーションフォーラムでは

自然エネルギーについて学び

日本のエネルギー政策の行方について

自分で考え、自分の意見をまとめ、表明する

10月11日(火) 梶山千里福岡女子大学長 前九州大学総長、前学生支援機構理事長



世界でもトップの高分子物性研究者、学会のリーダー
九州大学の前総長、前学生支援機構理事長、
福岡県知事の強い要請を受けて現在福岡女子大の学長
どの組織においても改革に努め、真のリーダー
梶山さんの学生時代以来の経歴
現在の自分にどのように生きているか
リーダーシップをどう発揮するか
大学はどんな学生を育成すべきか

10月18日(火) 藤井清孝:ベタープレイス・ジャパン 代表取締役社長兼アジア・パシフィック代表



東京大学法学部卒業。マッキンゼー・アンド・カンパニー入社。ハーバード大学MBA。ファースト・ボストン投資銀行、ケイデンス・デザイン・システムズ日本法人社長。SAP ジャパン代表取締役社長
ルイ・ヴィトン・ジャパンCEO、2008年現職に就任。
ベタープレイス社は2007年にアメリカ・カリフォルニア州で設立
電気自動車用充電インフラ提供ビジネスの先駆的企業
主な著書「グローバル・マインド」(ダイヤモンド社)
「グローバル・イノベーション」(朝日新聞出版)

10月25日(火) Kurt Kelty
Director, Battery Technologies, Tesla Motors



スタンフォードでMBA、パナソニックに15年、
そのうち日本に在住7年、奥さんは日本人
電気自動車の開発の経緯、TESLAの電池の特徴
TESLAの世界戦略の考え方、など
2008年スポーツカー「ロードスター」を発売、1台1000万円
現在約500万円のセダンを開発中
トヨタが50億円の投資、
RAV4電気自動車開発でさらに60億円投資

11月8日(火) 森 敬太: SanBio創業者、社長



キリンビール、米国のベンチャー会社、自分で起業を決心
慶応大学岡野教授の再生医療技術で2001年起業
30億円の資金獲得、製品開発推進
10年かかってFDAの臨床試験承認
現在臨床実験フェーズI/IIを推進中
なぜ会社を起こそうと考えたのか
会社を成功させるための苦勞
起業の喜びと苦しさ

11月22日(火) 荒金久美
(株)コーセー取締役、元研究所長



東京大学薬学修士、研究所で新しいタイプの化粧品「モイスチュアリポソーム」を開発し大ヒットとなり、その後も「モイスチュアスキンリペア」を開発し会社に多大の功績を残した技術者は技術以外の仕事に取り組む姿勢、表現能力、コミュニケーション能力が重要だというのが主張
2005年日経ウーマン・オブ・ザ・イヤー受賞

12月6日(火) 外村 仁 エバーノート・ジャパン会長



東京大学工学部卒
スイスの国際経営大学院(IMD)で夫婦交代でMBA取得
アップルコンピューター(株)で新規市場開発
マーケティング本部副本部長
シリコンバレーの論客
昨年Evernoteジャパンの会長に就任
どのようなお話をしていただけるかはお楽しみ

12月13日(火) 青木計世 キューデン・エコソル社常務取締役



九大理学部数学科卒

九州電力の中で太陽光発電事業を提案、子会社設立

九電で女性で新事業開発は顕著

九州電力で初の女性子会社取締役

組織の中で変化を生み出すための能力や考え方

2010年 日経ウーマン・オブ・ザ・イヤー 受賞

12月20日(火) 近藤正晃ジェームス: Twitter日本代表
東京大学先端科学技術センター特任准教授



慶応義塾大学経済学部卒業、ハーバード大学でMBA
マッキンゼー、平成政策研究所・平成維新の会主席研究員
専門分野は経営戦略、医療政策、経済政策
開発途上国の飢餓と先進国の過食・肥満を同時に解消するた
めの国際的なNPO、TABLE FOR TWO Int'lを設立
2008年より現職

2012年1月10日（火）武内智夫
三井物産理事・秘書室長

日本の中で商社の果たしている役割は大きい
三井物産内での経歴

どんな経緯でどんな仕事、どんなこと考えたか
商社マンとして世界で活躍した経験をベースにして
日本の若者へ話したいこと

今世界が、日本が、どうなっているのか
若者は今現実になんかことをしたらよいのか

2012年1月17日 (火)加藤晴洋 キイノートベンチャーパートナー



- NECの技術駐在員や本社の事業開発部長から転じてベンチャーキャピタリスト
 - ベンチャーキャピタルの活動や役割
 - その経験から得られた日本の若者へのメッセージ

イノベーションフォーラム

イノベーションフォーラムをなぜやるか

日本国は今エネルギー政策の見直しを開始、来年夏までに結論を出す
学生もこれに参加し、自分で考え、自分の意見を持つ必要がある
(知識と見識の違い)

そのために調査して、学び、全員意見表明する
主体的に活動した人には高い点を与える

フォーラムのやり方

テーマを決める
各テーマにつきフォーラムリーダーを募集する
フォーラムリーダーは仲間を募集してグループを作る
各グループは調査して10分間で発表する
各自自分の意見を表明する

前期のイノベーションフォーラム

調査課題

テーマ1: 原子力発電とはどんな技術か

原発には軽水炉型とプルサーマル型があるがどう違うのか。技術、過去の経験量、安全性の度合い、使用済み燃料の安全性

テーマ2: 原子力発電は世界でどれだけ使われているか

世界の国では国内の発電量の何%位を原発に依存しているのか

テーマ3: 使用済み核燃料の保存と処理はどう行われているか

使用済み核燃料はなぜ、どのくらいの期間、冷やさねばならないのか、冷やすことが出来なくなったらどんなことが起こりうるか

テーマ4: 太陽を使う発電とはどんなものか、どんな問題があるか

太陽発電にはどんなタイプのものがあるか、利用するにはそれぞれにつきどんな問題があるか。

今回のイノベーションフォーラム

“3つの自然エネルギーについて学ぼう”

1. 太陽を使う発電について学ぼう

- 1-1 太陽光発電とはどんな技術か、そのコストは？
- 1-2 太陽光発電に関してどんな新しい技術が研究されているか？
- 1-3 太陽熱発電とはどんな技術か、そのコストは？
- 1-4 太陽熱発電は日本で実現できるか？

2. 地熱発電について学ぼう

- 2-1 地熱発電とはどんな技術か、そのコストは？
- 2-1 地熱発電は日本で実現できるか？

3. バイオ燃料について学ぼう

- 3-1 バイオ燃料とはどんな技術か、問題は何か？

イノベーションフォーラム スケジュール

- 10月25日： フォーラムリーダーの決定
各グループ形成は下記のメールアドレスにて行う
enkaku2011B@gmail.com
- 11月1日： 姜 益俊先生によるイントロ
前期の調査の概略
今回の調査のポイント
- 11月15日： 各グループ調査結果報告
- 11月29日： 調査結果および各人意見発表
- 1月24日： 松尾による総まとめの講義

九大CAオフィスでは皆さんを支援しています

- 英語研修
 - 8-9月： 一般学生向け英語研修(SVEP)
 - 7月： 若手研究者向け英語研修(YREP)
- 遠隔授業
 - 前期、火曜日1限：
「九大生よ、ビジネスを学ぼう」
 - 後期、火曜日1限：
「日米ビジネス最前線とリーダーシップ」
- QREP
 - 毎年3月、シリコンバレーでの
1週間の研修

www.isc.kyushu-u.ac.jp

